

令和 年 月 日

整形外科リハビリテーション部の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「肩関節疾患における鏡視下関節修復術後の治療成績について」への協力をお願い

整形外科リハビリテーション部では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 平成 25 年 3 月～令和 4 年 6 月に当科において、肩関節の鏡視下修復術後のリハビリテーションを受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 令和 9 年 6 月 30 日

研究目的・方法：近年、運動器疾患に対する超音波検査装置の導入によって、腱板断裂等肩関節疾患の詳細な評価が可能となりました。それに伴い、肩関節疾患の手術も増えてきており、肩関節疾患の術後治療成績は JOA score 等様々な評価にて報告されています。しかし、臨床評価の関連性を示す報告は少ない状況にあります。本研究の目的は、肩関節疾患に対する鏡視下修復術後の臨床評価の関連を検討することです。

研究に用いる試料・情報の種類：年齢、性別、画像所見、筋力、関節可動域、筋硬度、疼痛、脊椎アライメント (spinal mouse)、臨床スコア (肩関節 JOA、Constant スコア、SST スコア)、患者立脚型評価 (Shoulder36、DASH、PCS)

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 整形外科リハビリテーション部

電話番号 058-230-7276

氏名：四井康喬

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 整形外科リハビリテーション部

氏名：四井康喬